

谷口社長及び株主を同じくする 紡績の兄弟姉妹に訴ふ!!

◇吾等は諸君と同じ社長、株主の下に働く豊田織機の従業員である。今回再び争議を起した理由は昨年未の争議に約束した事項を會社が無視して實行しないのが原因であります。今日まで戦ひ續ける事五十餘日會社は何等具体的の解決策を考へず徒づらに流言を放ち隠險なる手段を弄して吾等に、挑戰的態度を取りつゝある。

◇吾等は過去數十年間 血を流し肉を削られ、妻子を餓に泣して、今日、豊田の二百萬圓を突破する不動産を築きあげて来て今日その報酬として多少でも生活の安定を得んとして要求するのが何が悪いのであるか。

◇戦は最後の五分間に 残されてゐる 諸君よ、諸君は他の會社の争議の如く等閑視するな、我等の勝敗は諸君の労働條件の上に、生活の上に相當重大なる影響あるを思へ同じ社長と同じ株主の會社のストライキである、諸君とは深い關係のある此の争議を負かしてはならない。結束して、社長なり重役にこの争議に大勝利に解決さすべく運動を起せ！
一人の労働者に加へられた迫害は全労働者の迫害である!! 労働者は労働者に味方せよ!!

切に御同情と御後援をまつ!!

一九二六年十月二十四日

豊田織機
株式會社 争議團本部

大阪市港區北泉尾町一丁目三番地

後援 日本労働總同盟